

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 わかもと製薬株式会社

コード番号 4512 URL <http://www.wakamoto-pharm.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 石井 敬志

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 増田 康彦

TEL 03-3279-0371

四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日

配当支払開始予定日

平成21年12月1日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	4,884	△3.6	△29	△112.1	84	△76.2	32	△84.5
21年3月期第2四半期	5,065	—	241	—	353	—	212	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	0.96	—
21年3月期第2四半期	6.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	19,030	12,812	67.3	372.22
21年3月期	17,745	12,763	71.9	370.70

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 12,812百万円 21年3月期 12,763百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00
22年3月期	—	2.50	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	2.50	5.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,840	△2.4	0	△100.0	160	△73.7	80	△77.2	2.32

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	34,838,325株	21年3月期	34,838,325株
---------------------	-------------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	415,473株	21年3月期	408,379株
-----------	-------------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第2四半期	34,425,863株	21年3月期第2四半期	34,462,358株
----------------------	-------------	-------------	-------------	-------------

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記業績予想に関する事項は、4ページ「定性的情報・財務諸表等」3. 連結業績予想に関する定性的情報をご参照ください。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における医薬品業界は、引き続き医療費抑制策の基調は変わらず、また、大衆薬市場も低迷が続いており、厳しい環境下で推移いたしました。

そのなかにあつて当社グループの医療用医薬品事業では、主力製品である「ジクロード点眼液0.1%」、「リズモンTG点眼液」、「ゼペリン点眼液0.1%」等の眼科領域主力製剤の販売促進に加え、7月に後発品点眼薬のプロストン系緑内障・高眼圧症治療剤「イソプロピルウノプロストン点眼液0.12%サワイ」を発売し、普及活動に注力いたしました。

薬粧品事業では、主力製品「強力わかもと」の品揃えとしてアスペルギルス・オリゼーNK菌を用いた「わかもとNK胃腸薬」を8月から発売いたしました。脂肪消化酵素（リパーゼAP12）を加え消化作用を強化し第3類医薬品として販売活動に努めてまいりました。

その他の事業では、海外向け乳酸菌および点眼剤、医薬品原料の販売と他社受託品の受注に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は48億8千4百万円（前年同期比3.6%減）、経常利益は8千4百万円（前年同期比76.2%減）、四半期純利益は3千2百万円（前年同期比84.5%減）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりです。

事業別の売上高の状況につきましては、医療用医薬品事業では、新発売の「イソプロピルウノプロストン点眼液0.12%サワイ」が売上に寄与しましたが、主力点眼剤の「ジクロード点眼液0.1%」、「リズモンTG点眼液」、「ゼペリン点眼液0.1%」が競合品の影響もあり、減少いたしました。その結果、売上高は32億6千6百万円（前年同期比0.4%減）となりました。

薬粧品事業につきましては、新発売の「わかもとNK胃腸薬」が売上に寄与し、乳酸菌配合薬用歯磨き「アバンビーズ」も増加しましたが、主力製品の「強力わかもと」が減少いたしました。その結果、売上高は10億9千2百万円（前年同期比1.6%減）となりました。

その他の事業では、輸出用「わかもと」は増加しましたが、海外向け乳酸菌が減少いたしました。その結果、売上高は5億2千5百万円（前年同期比22.3%減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、190億3千万円となり前連結会計年度末比12億8千5百万円（7.2%増）の増加となりました。流動資産は91億9千3百万円となり3億1千7百万円（3.6%増）の増加、固定資産は98億3千7百万円となり9億6千8百万円（10.9%増）の増加となりました。

流動資産が増加いたしましたのは、長期借入金の実施による現金及び預金の増加が主たる要因であり、固定資産が増加いたしましたのは、相模大井工場において点眼剤製造設備建設のため、有形固定資産（建設仮勘定）が増加したことが主たる要因であります。

一方、負債の部は、62億1千7百万円となり前連結会計年度末比12億3千5百万円（24.8%増）の増加となりました。流動負債は34億1百万円となり1億1百万円（3.1%増）の増加、固定負債は28億1千6百万円となり11億3千4百万円（67.5%増）の増加となりました。

流動負債が増加いたしましたのは、設備関係の未払金が増加したことが主たる要因であり、固定負債が増加いたしましたのは、長期借入金が増加したことが主たる要因であります。

純資産の部は、128億1千2百万円となり前連結会計年度末比4千9百万円（0.4%増）の増加となりました。その他有価証券評価差額金が増加したことが主たる要因であります。この結果、自己資本比率は、前期末の71.9%から67.3%となりました。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末におけるキャッシュ・フローの残高は、前連結会計年度末から2億6千9百万円増加し、27億3千2百万円となりました。その内容の主なものは次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において営業活動により増加した資金は3億円となりました。（前年同期に比べ収入が3億2千7百万円減少）

この主な要因は、税金等調整前四半期純利益が8千5百万円、非資金支出項目である減価償却費が3億1千5百万円、売上債権の減少が6千5百万円、未収消費税等の減少が7千8百万円あった一方、仕入債務の減少が5千4百万円、法人税等の支払が1億1千7百万円あったためであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動により減少した資金は11億7千1百万円となりました。(前年同期は11億4千5百万円の資金の増加)

この主な要因は、有形固定資産(主に相模大井工場の設備)の取得が11億8千9百万円あったためであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において財務活動により増加した資金は11億4千1百万円となりました。(前年同期は9千3百万円の資金の減少)

この主な要因は、長期借入れによる収入が12億3千万円あった一方、配当金の支払が8千6百万円あったためであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、平成21年7月30日に公表いたしました業績予想に変更ありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 棚卸資産の評価方法

棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

② 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産について、当連結会計年度に係る減価償却額を期間按分して計算しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,721,064	1,252,442
受取手形及び売掛金	4,094,473	4,159,825
有価証券	1,211,812	1,210,796
商品及び製品	1,020,102	1,016,674
仕掛品	399,176	414,914
原材料及び貯蔵品	334,543	354,997
未収消費税等	—	78,086
繰延税金資産	277,089	297,435
その他	154,908	111,781
貸倒引当金	△20,000	△21,000
流動資産合計	9,193,172	8,875,952
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,199,109	2,060,049
機械装置及び運搬具（純額）	980,559	1,030,573
土地	337,241	337,241
建設仮勘定	3,002,726	1,990,188
その他（純額）	137,460	132,638
有形固定資産合計	6,657,097	5,550,691
無形固定資産		
特許権	3,437	6,875
借地権	67,707	67,707
ソフトウェア	43,384	50,621
その他	6,293	6,343
無形固定資産合計	120,823	131,547
投資その他の資産		
投資有価証券	1,738,416	1,559,044
保険積立金	700,225	723,479
繰延税金資産	591,655	674,630
その他	29,284	229,702
投資その他の資産合計	3,059,581	3,186,856
固定資産合計	9,837,502	8,869,095
資産合計	19,030,675	17,745,048

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間末
(平成21年9月30日)

前連結会計年度末に係る
要約連結貸借対照表
(平成21年3月31日)

負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	930,024	984,767
未払金及び未払費用	626,970	655,218
短期借入金	76,000	—
未払法人税等	33,094	130,604
未払消費税等	5,858	888
賞与引当金	293,100	292,900
役員賞与引当金	—	21,130
返品調整引当金	11,000	12,000
設備関係支払手形	109,681	29,064
設備関係未払金	1,291,478	1,146,666
その他	24,554	26,928
流動負債合計	3,401,763	3,300,167
固定負債		
長期借入金	1,154,000	—
退職給付引当金	1,357,950	1,369,827
役員退職慰労引当金	165,900	173,800
長期預り金	4,821	4,605
長期未払金	133,413	133,496
固定負債合計	2,816,084	1,681,729
負債合計	6,217,848	4,981,897
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,395,887	3,395,887
資本剰余金	2,675,826	2,675,826
利益剰余金	6,778,262	6,831,407
自己株式	△177,544	△174,869
株主資本合計	12,672,431	12,728,251
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	140,395	34,899
評価・換算差額等合計	140,395	34,899
純資産合計	12,812,827	12,763,150
負債純資産合計	19,030,675	17,745,048

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	5,065,439	4,884,289
売上原価	1,835,253	2,048,686
売上総利益	3,230,186	2,835,603
販売費及び一般管理費	2,989,024	2,864,735
営業利益又は営業損失(△)	241,162	△29,132
営業外収益		
受取利息	13,632	1,931
受取配当金	18,177	18,355
受取地代家賃	14,804	12,660
受取技術料	74,262	86,042
その他	12,532	19,124
営業外収益合計	133,410	138,114
営業外費用		
支払利息	—	4,831
固定資産除却損	8,011	7,116
寄付金	7,556	7,505
その他	5,705	5,304
営業外費用合計	21,272	24,757
経常利益	353,299	84,224
特別利益		
貸倒引当金戻入額	1,000	1,000
特別利益合計	1,000	1,000
税金等調整前四半期純利益	354,299	85,224
法人税、住民税及び事業税	168,398	21,380
法人税等調整額	△26,581	30,915
法人税等合計	141,816	52,295
四半期純利益	212,483	32,929

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	354,299	85,224
減価償却費	240,784	315,793
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,000	△1,000
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	4,181	△11,877
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2,200	200
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△13,075	△20,540
受取利息及び受取配当金	△31,810	△20,287
支払利息	—	4,831
有形固定資産除却損	8,011	7,784
売上債権の増減額 (△は増加)	192,053	65,351
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△172,762	32,762
仕入債務の増減額 (△は減少)	175,283	△54,743
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△27,765	78,086
未払消費税等の増減額 (△は減少)	1,052	4,970
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	—	△7,900
その他	△54,790	△77,062
小計	672,263	401,594
利息及び配当金の受取額	31,810	20,287
利息の支払額	—	△3,671
法人税等の支払額	△75,848	△117,803
営業活動によるキャッシュ・フロー	628,225	300,405
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	1,600,000	—
有形固定資産の取得による支出	△458,718	△1,189,731
無形固定資産の取得による支出	△1,000	△4,097
投資有価証券の取得による支出	△1,481	△1,470
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	6,378	23,334
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,145,178	△1,171,965
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△7,220	△2,674
長期借入れによる収入	—	1,230,000
配当金の支払額	△86,391	△86,127
財務活動によるキャッシュ・フロー	△93,611	1,141,197
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,679,792	269,638
現金及び現金同等物の期首残高	2,015,307	2,463,239
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,695,099	2,732,877

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

	医療用 医薬品事業 (千円)	化粧品事業 (千円)	その他の 事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	3,278,695	1,109,624	677,119	5,065,439	—	5,065,439
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	25,268	25,268	(25,268)	—
計	3,278,695	1,109,624	702,388	5,090,708	(25,268)	5,065,439
営業利益又は営業損失(△)	216,937	△23,528	47,753	241,162	—	241,162

当第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

	医療用 医薬品事業 (千円)	化粧品事業 (千円)	その他の 事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	3,266,174	1,092,129	525,986	4,884,289	—	4,884,289
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	17,640	17,640	(17,640)	—
計	3,266,174	1,092,129	543,627	4,901,930	(17,640)	4,884,289
営業利益又は営業損失(△)	111,339	△92,954	△47,517	△29,132	—	△29,132

(注) 1. 事業区分の方法は、販売先及び流通経路を考慮し、医療用医薬品事業、化粧品事業、その他の事業にセグメンテーションをしております。

2. 各区分に属する主要製品・商品

事業区分	主な製品・商品
医療用医薬品事業	医療用医薬品
化粧品事業	一般用医薬品、医薬部外品、健康食品
その他の事業	医薬品原料、診断薬、輸出 他

〔所在地別セグメント情報〕

前第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）及び当第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）については、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

〔海外売上高〕

前第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）及び当第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）については、海外売上高が連結売上高の10%未満のため、その記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。